

参考様式

建築物エネルギー消費性能基準への適合に係る軽微な変更説明書 (住宅・仕様基準)

(第一面)

年 月 日

一般財団法人 ふくしま建築住宅センター 様

申請者氏名

申請に係る住宅の建築物エネルギー消費性能基準への適合について、建築基準法施行規則第3条の2に該当する軽微な変更がありましたので、変更の内容を報告します。

(1) 住宅の名称		向上させる変更と低下させる変更の 両方あればどちらもチェックする	
(2) 住宅の所在地			
(3) 確認済証交付年月日・番号	令和		号
(4) 軽微な変更の内容			
1 省エネ性能等を <input checked="" type="checkbox"/> 向上させる変更、または同一の性能であることが明らかな変更 <input checked="" type="checkbox"/> 低下させる変更			
2 変更概要 <input checked="" type="checkbox"/> 外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更→(第二面)に記載 <input checked="" type="checkbox"/> 一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更 →(第三面)に記載			
(5) 備考			
(注意) 1. この説明書は、「住宅部分の外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準及び一次エネルギー消費量に関する基準 (以下「仕様基準」という。)」を用いた住宅の完了検査申請の際に、申請に係る住宅に軽微な変更があった場合に、完了検査申請書の第三面の別紙として添付してください。 2. (4) 変更の内容において、「外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更」にチェックした場合には第二面に、「一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更」にチェックした場合は第三面に必要事項を記入した上で、変更内容を説明するための図書を添付してください。 3. 仕様基準に定める仕様に該当しない変更を行う場合、別途所管行政庁あるいは登録省エネ適合性判定機関による省エネ適合性判定が必要となりますのでご注意ください。			受付欄

(第二面)

【外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更】

・変更内容は、 <input type="checkbox"/> チェックに該当する事項となる	
<input type="checkbox"/> 断熱構造とする部分の変更	<p>熱抵抗値Rは 小さくなると性能は低下、 大きくなると性能は向上</p>
<input checked="" type="checkbox"/> 外皮の断熱性能等の変更	
<input checked="" type="checkbox"/> 開口部の断熱性能等の変更	
<input type="checkbox"/> その他 ()	
・上記 <input type="checkbox"/> チェックについて具体的な変更の記載欄	
<p>・断熱材の熱抵抗値R：天井 5.88→5.55 外壁 4.5→2.25 外気床 4.7→5.88 に変更</p>	
<p>・開口部のη値：0.51→0.59 に変更</p>	
<p>冷房期の日射熱取得率ηは 大きくなると性能は低下</p>	
・添付図書等	
<p>・ 矩計図 ・ 開口部のカタログ(日射熱取得率の記載あり)</p>	
(注意) 変更内容は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした事項については、具体的な変更内容を記載した上で、変更内容を示す図書を添付してください。	

(第二面)

一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更

・変更内容は、チェックに該当する事項となる

暖房設備
変更内容記入欄

エアコン区分(い)→(ろ)に変更

エアコンの消費効率の区分は
(い)>(ろ)>(は)の順に性能が低下

冷房設備
変更内容記入欄

エアコン区分(い)→(ろ)に変更

全般換気設備
変更内容記入欄

照明設備
変更内容記入欄

給湯設備
変更内容記入欄

・添付図書等

設備機器表
エアコンのカタログ(区分の記載あり)

(注意) 変更となる設備は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした設備については、変更内容記入欄に概要を、第三面別紙に必要事項を記入した上で、変更内容を示す図書を添付してください。

等級 4

等級 4

相当

◎本ページをコピーしてご利用ください。

外皮

+ 一次エネ

(住宅・仕様基準)記載例①

省エネ基準適否 チェックリスト

作成者: _____ 記入日: _____ 年 月 日

物件名: _____

地域の区分
 ⇒P.26~27 4地域 5~7地域

◎建設地の地域の区分を確認してください。
 ◎建設地は、都道府県名及び市区町村名を記入してください。

建設地: _____ 都 道 市 区
 _____ 府 県 _____ 町 村

1 断熱材の熱抵抗 R

⇒P.8~13

- ◎断熱する部位と採用する断熱工法によって基準値が異なります。
- ◎断熱する部位とその部位の断熱工法をチェックし、「断熱材の製品名と厚さ」及び「熱抵抗 R」を記入のうえ、基準適否を確認してください。
- ◎1つの部位で複数の断熱工法を採用する場合は、それぞれの工法ごとに基準値を満たす必要があります。
- ◎1つの部位に複数の仕様がある場合は、性能が低い仕様(熱抵抗 R が小さい方)について記入してください。
- ◎該当する部位がない場合は、「該当部位なし」にチェックをしてください。

部位	断熱工法の基準値	断熱材の製品名と厚さ	熱抵抗 R [m ² ·K/W]	適否確認	
				該当部位なし	適合 不適
屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組充填: R ≥ 4.6 <input type="checkbox"/> 枠組充填: R ≥ 4.6 <input type="checkbox"/> 外 張: R ≥ 4.0	該当なし	R	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
天井	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組充填: R ≥ 4.0 <input type="checkbox"/> 枠組充填: R ≥ 4.0 <input type="checkbox"/> 外 張: R ≥ 4.0	高性能グラスウール24K λ = 0.034 0.036	R 0.036 0.2 / 0.034 = 5.88 → R = 5.55に変更	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
壁	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組充填: R ≥ 2.2 <input type="checkbox"/> 枠組充填: R ≥ 2.3 <input type="checkbox"/> 外 張: R ≥ 1.7	フェノールフォーム断熱材1種3号 λ = 0.020 0.040	R 0.040 0.09 / 0.020 = 4.5 → R = 2.25に変更	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
床 (外気に接する部分)	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組充填: R ≥ 3.3 <input type="checkbox"/> 枠組充填: R ≥ 3.1 <input type="checkbox"/> 外 張: R ≥ 2.5	高性能グラスウール24K λ = 0.034	R 0.034 0.16 / 0.034 = 4.7 → R = 5.88に変更	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
床 (その他の部分)	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組充填: R ≥ 2.2 <input type="checkbox"/> 枠組充填: R ≥ 2.0	押出法ホリスチレンフォーム断熱材3種bA λ = 0.028	R 0.028 = 2.32	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
土間床等の外周部分の基礎壁 (外気に接する部分)*	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組充填: R ≥ 1.7 <input type="checkbox"/> 枠組充填: R ≥ 1.7 <input type="checkbox"/> 外 張: R ≥ 1.7	押出法ホリスチレンフォーム断熱材3種bA λ = 0.028	R 0.028 = 1.78	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
土間床等の外周部分の基礎壁 (その他の部分)*	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組充填: R ≥ 0.5 <input type="checkbox"/> 枠組充填: R ≥ 0.5	同上	R 1.78	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

*玄関、勝手口等の土間床部分の断熱を省略する場合には、当該部分を除く基礎壁について確認してください。

2 開口部(窓、ドア)の熱貫流率 U と日射遮蔽対策

⇒P.14~15

- ◎地域の区分によって基準値が異なります。
- ◎「製品名」及び「窓又はドアの熱貫流率 U」「窓の日射熱取得率 η」を記入のうえ、基準適否を確認してください。
- ◎複数の仕様がある場合は、熱貫流率 U については性能が低い仕様(熱貫流率 U が大きい方)、日射遮蔽対策については、窓の日射熱取得率 η が大きい仕様を記入してください。
- ◎5~7地域において該当する窓がない場合は、「該当部位なし」にチェックをしてください。

部位	基準値		製品名	窓又はドアの熱貫流率 U [W/(m ² ·K)]	窓の日射熱取得率 η [—]	適否確認	
	熱貫流率	日射遮蔽対策				該当部位なし	適合 不適
窓	4地域 U ≤ 3.5		製品名 (又は建具とガラスの種類)	U		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	5~7地域 U ≤ 4.7	有効なひびし、軒等がある所に設置する窓	製品名 (又は建具とガラスの種類) ※別紙参照	U		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ドア	4地域 U ≤ 3.5		製品名 (又は建具とガラスの種類)	U		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	5~7地域 U ≤ 4.7	有効なひびし、軒等がない所に設置する窓 η ≤ 0.59	製品名 (又は建具とガラスの種類)	U 2.15	η → 0.59に変更 0.51	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
ドア	4地域 U ≤ 3.5 5~7地域 U ≤ 4.7		製品名 (又は枠と戸の種類)	U 2.22		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3 設備機器の仕様

⇒P.16~17

- △下記に記載のない設備機器(床暖房など)を設置する場合、このチェックリストは使用できません。この場合、省エネルギー消費計算プログラムにより設置の適否を確認してください。(省エネ適合性判定)
- ◎暖冷房設備は、暖冷房する範囲を選択したのち、各々についていずれかを選択してください。
- ◎暖冷房設備を設置しない場合は、「設置しない」にチェックをしてください。

住戸全体を暖冷房 → ダクト式セントラル空調機で、ヒートポンプを熱源とするもの

居室のみを暖冷房

- 暖房と冷房の両方について以下のいずれかを選択
 - パネルラジエーターで以下のいずれかを熱源とし、かつ配管に断熱被覆があるもの
 - ①~③のいずれかを選択
 - ① 石油潜熱回収型温水暖房機【エコフィール】の熱効率83.0%以上(4地域)、87.8%以上(5~7地域)のもの
 - ② ガス潜熱回収型温水暖房機【エコジョーズ】の熱効率78.9%以上(4地域)、82.5%以上(5~7地域)のもの
 - ③ 電気ヒートポンプ温水暖房機(フロン系冷媒に限る)
 - ルームエアコンディショナーで、エネルギー消費効率の区分が(い)又は(ろ)のもの
- 暖房 → FF暖房機の熱効率86.0%以上のもの(4地域に限る)
- 冷房 → ルームエアコンディショナーで、エネルギー消費効率の区分が(い)又は(ろ)のもの

設置しない **設備機器表のエアコンが区分(い)→(ろ)に変更**

換気設備 右記のいずれかを選択

- ダクト式第一種換気設備(熱交換なし)で、ダクト内径が75mm以上で、かつDCモーター(直流)のもの
- ダクト式第二種又は第三種換気設備で、ダクト内径が75mm以上のもの
- 壁付け式第二種又は第三種換気設備のもの

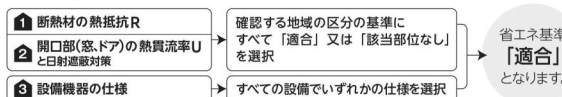
給湯設備 右記のいずれかを選択

- 石油潜熱回収型給湯機【エコフィール】のモード熱効率81.3%以上(4地域)、77.8%以上(5~7地域)のもの
- ガス潜熱回収型給湯機【エコジョーズ】のモード熱効率83.7%以上(4地域)、78.2%以上(5~7地域)のもの
- 電気ヒートポンプ給湯機【エコキュート】のJIS効率2.9以上(4地域ののみ、5~7地域は問わず)のもの

照明設備

- 非居室の全ての照明に、LED又は蛍光灯を設置している(=非居室に白熱灯又はこれ以下の性能の照明を採用しないこと)

省エネ基準への適合確認のプロセス



省エネ基準適否

適合 不適

省エネ基準「適合」となります。

外部仕上表

名称	仕様	備考
屋根	陶器平板瓦葺	認定番号 NM-0000
外壁	アスファルトルーフィング940	
	窯業系サイディング	認定番号 PC030BE-0000 [30分]
	通気胴縁 厚18	
	透湿防水シート	
軒裏	ケイ酸カルシウム板	認定番号 QF045RS-0000 [45分]
鼻隠	押出成形セメント板	認定番号 NM-0000
樋	硬質塩ビ製 丸樋	
玄関ポーチ	磁器タイル 150角	
基礎	モルタル刷毛引き	
	水切: カラー鉄板	
バルコニー		
換気金物	外壁換気口: アルミ製	100cm超はFD付
	屋根換気: アルミ製	
	軒裏換気: アルミ製	国土交通大臣認定品

外部建具

名称	仕様	備考
玄関ドア	枠: 木製、戸: 断熱積層構造の戸 (複層ガラスA12)	熱貫流率 2.22
勝手口ドア	-	
サッシ	アルミサッシ (複層ガラス A 6)	熱貫流率 2.15 日射熱取得率 0.54 → η 0.59に変更

設備機器仕様

名称	仕様	備考
暖房設備	各居室にエアコン設置: 区分※※	小能力時高効率型 コンプレッサー搭載する
冷房設備	各居室にエアコン設置: 区分※※	小能力時高効率型 コンプレッサー搭載する
換気設備	ダクト式第1種換気システム 品番: STUV (△△製) JIS表示品	換気回数0.5回/h以上 内径75mm以上 有効換気量率: 0.95 温度交換効率: 65%
給湯設備	電気ヒートポンプ給湯機 (G02冷媒) 品番: ABC-DEFG (△△製) JIA認証品	JIS効率: 3.5 ヘッダー方式 接続口径13A 風呂給湯機 (追炊きあり)
節湯型機器	台所水洗: シングルレバー水栓 水優先吐水機能 品番: 1234ABC (△△製)	節湯 C 1
	浴室水洗: サーマスタット水栓 手元止水機構付きシャワーヘッド、水優先吐水機能 品番: 4321ABC (△△製)	節湯 A 1, C 1
	洗面水洗: シングルレバー水栓 水優先吐水機能	節湯 C 1
	浴槽: 高断熱浴槽	
照明設備	主たる居室 照明設備の設置: 有り	全てLEDを利用 白熱灯使用なし
	その他の居室 照明設備の設置: 有り	全てLEDを利用 白熱灯使用なし
	非居室 照明設備の設置: 有り	全てLEDを利用 白熱灯使用なし
	照明設備の設置: 有り	
太陽光発電設備	結晶シリコン系太陽電池 屋根置き形	システム容量: 6.9KW 定格負荷効率: 96.5% 設置傾斜角: 30度 設置方位角: 真南から東および西へ 15度未満

内部仕上表

階数	室名	床			壁			天井			巾木			廻り縁		備考
		仕上 下地	記号 記号	厚 厚	仕上 下地	記号 記号	厚 厚	仕上 下地	記号 記号	厚 厚	仕上	記号	厚	仕上材	記号	
1階	玄関	150角磁器タイル		9	ビニルクロス貼	E	ビニルクロス貼	E	ビニルクロス貼	E	150角タイル		木製	12	手摺	
	ホール	モルタル		30	せつこうボード	E	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5					
		フローリング	A	15	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12			
	階段室	構造用合板	D	24	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	手摺		
		集成材	D	35	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	手摺		
	リビング	フローリング	A	15	ビニルクロス貼	E	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	
		構造用合板	A	24	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12			
	ダイニング	フローリング	A	15	ビニルクロス貼	E	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	
		構造用合板	A	24	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12			
	キッチン	フローリング	A	15	ビニルクロス貼	E	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	『洗機付』 カッパ
		構造用合板	A	24	せつこうボード 準不燃	E	せつこうボード 準不燃	E	12.5	木製巾木	9	木製	12			
	洗面所	塩化ビニル製床材	C	2	ビニルクロス貼	E	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	洗面化粧台
家事室	構造用合板(1類)	C	24+12	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	洗濯機用防水パン			
	塩化ビニル製床材	C	2	ビニルクロス貼	E	ビニルクロス貼	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	節水Ⅱ型便器: JIS表示品 手摺			
トイレ	構造用合板	C	24+12	せつこうボード	E	ビニルクロス貼	E	9.5	木製巾木	9	木製	12				
	塩化ビニル製床材	C	2	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12				
寝室	フローリング	A	15	ビニルクロス貼	E	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12		
	構造用合板	A	24	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12				
和室	畳	B	60	ビニルクロス貼	E	木目調ビニルクロス	E	9.5	畳寄せ							
	構造用合板(F☆☆☆☆)	A	24	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5								
床の間	畳	B	60	ビニルクロス貼	E	ビニルクロス	E	9.5								
	構造用合板(F☆☆☆☆)	A	24	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5								
押入・物入	畳	B	60	ビニルクロス貼	E	ビニルクロス	E	9.5								
	合板1類	H	9.5	化粧せつこうボード	F	化粧せつこうボード	F	9.5								
2階	寝室	フローリング	A	15	ビニルクロス貼	E	ビニルクロス貼	E	9.5	木製巾木	9	木製	12			
		構造用合板	A	24	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12			
	子供室	フローリング	A	15	ビニルクロス貼	E	ビニルクロス貼	E	9.5	木製巾木	9	木製	12			
		構造用合板	A	24	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12			
	浴室 (UB1616)	ユニットバス床面														
		発泡ウレタン(5mm)														品番: 12345 (ABC社製)
	洗面所・脱衣室	塩化ビニル製床材	C	2	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	洗面化粧台		
		構造用合板(1類)	C	24+12	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	洗面化粧台		
	洗面コーナー	塩化ビニル製床材	C	2	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	洗面化粧台		
		構造用合板(1類)	C	24+12	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	洗面化粧台		
	トイレ	塩化ビニル製床材	C	2	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	節水Ⅱ型便器: JIS表示品 手摺・カッパ: 集成材		
		構造用合板	C	24+12	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	洗面化粧台		
多目的ホール	フローリング	A	15	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12				
	構造用合板	A	24	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12				
階段室	フローリング	A	15	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	手摺			
	集成材	D	35	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12	手摺			
クロゼット	フローリング	A	15	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12				
	構造用合板	A	24	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12				
納戸	フローリング	A	15	ビニルクロス貼	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12				
	構造用合板	A	24	せつこうボード	E	せつこうボード	E	9.5	木製巾木	9	木製	12				

※ビニルクロス(準不燃) 0M-0000号

換気回数計算

階	室名	床面積 (m ²)	平均天井高 (m)	気積 (m ³)	給気機による給気量 (m ³ /h)	排気機による排気量 (m ³ /h)	換気扇番号 / 換気種別	換気回数 (回)
1階	リビング・ダイニング・キッチン (吹抜け除く)	22.30	2.400	53.52	自然給気			
	リビング・ダイニング・キッチン (吹抜け)	9.93	5.350	53.13	自然給気			
	和室	13.25	2.400	31.80	自然給気			
	寝室	13.25	2.400	31.80	自然給気			
	階段	3.32	5.350	17.77				
2階	子供室	8.56	2.400	20.54	自然給気			
	寝室	11.87	2.400	28.49	自然給気			
	多目的ホール	15.32	2.400	39.77				
	洗面所・脱衣室	3.32	2.400	7.95		170	F1/第3種換気	
	浴室	3.32	2.400	7.95				
合計				279.72		170		0.607

株式会社 ●●建設

一級建築士事務所 △△設計事務所 第▲▲▲▲号
建築業許可 △△設計事務所 第▲▲▲▲号

一級建築士 大臣登録第▲▲▲▲号 氏名 印

PROJECT
〇〇様邸 新築工事

TITLE
設備機器仕上表

DATE
図3

SCALE
1/3